

運用報告書(全体版)

第1期

(決算日:2020年5月25日)

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2029年11月26日(月)まで(設定日:2019年11月29日(金))	
運用方針	SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド 〔ベビー ファンド〕	SBI米国成長株・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザー ファンド	米国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)している小型株式等を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド 〔ベビー ファンド〕	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券(マザーファンド受益証券及び上場投資信託証券を除きます。)への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	マザー ファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	年2回(5月と11月の各25日。休業日の場合は翌営業日)決算時に分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。なお、収益分配にあらず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

SBI米国小型成長株ファンド (愛称:グレート・スモール)

追加型投信/海外/株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「SBI米国小型成長株ファンド(愛称:グレート・スモール)」は、2020年5月25日に第1期決算を行いました。

ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間:営業日の9:00~17:00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。
<http://www.sbiasset.com.jp/>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	騰 落 率		株 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分 配 金	期 騰 落 中 率		
(設定日)	円	円	%	%	百万円
2019年11月29日	10,000	—	—	—	854
1期(2020年5月25日)	10,017	0	0.2	98.0	1,404

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率
		騰 落	率	
(設定日)	円		%	%
2019年11月29日	10,000		—	—
11月末	9,998	△	0.0	—
12月末	10,250		2.5	98.6
2020年1月末	10,403		4.0	98.2
2月末	9,730	△	2.7	99.8
3月末	7,824	△	21.8	97.1
4月末	9,140	△	8.6	99.2
(期 末)				
2020年5月25日	10,017		0.2	98.0

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

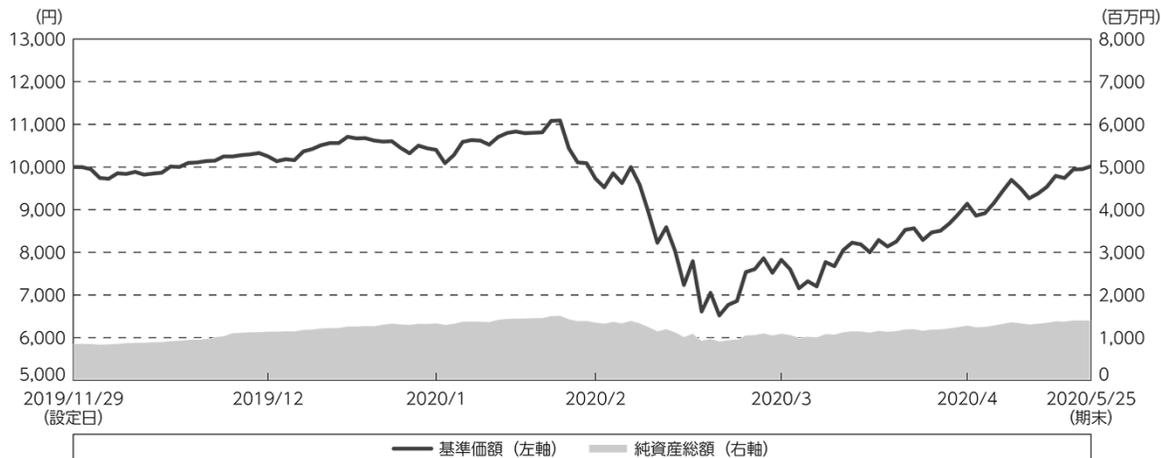
(注2) 騰落率は設定日比です。

(注3) 当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2019年11月29日から2020年5月25日まで）

○基準価額等の推移



設定日：10,000円

期末：10,017円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：0.2%（分配金再投資ベース）

(注1) 当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

(注2) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、期初から2020年2月半ばにかけては米中通商協議の進展期待の高まりなどにより米国株式市場が過去最高値を更新する展開が続いたことから、おおむね上昇基調が継続しました。2019年12月は米国で香港人権法案が可決されたことにより、米中関係悪化への警戒から大きく売られたものの、その後は、米中首脳による通商協議への前向きな発言が伝わり、反発しました。

2020年1月は、イラン情勢緊迫化により一時的に調整したものの、米中通商協議の「第1段階」の合意が達成されたことを受けて、高値圏で推移しました。その後も米国株式市場は過去最高値を更新したことから、当ファンドの基準価額も2020年2月半ばまでは堅調な展開となり、当ファンドの基準価額は2月21日に当期の最高値である11,091円を付けました。

しかしながら、同月末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、中国以外の先進国や新興国などで都市封鎖や経済活動が停止されたことから急落しました。米国株式市場は翌3月半ばにかけて続落し、当ファンドの基準価額は3月19日に当期の最安値である6,522円を付けました。その後は主要国の財政金融政策などの下支えにより過度な懸念が後退し、同月下旬以降は反発基調が継続しました。

5月に入ると、トランプ米大統領による中国批判や対中追加関税の示唆など、新型コロナウイルスをめぐる米中関係の緊張の高まりにより一時的に調整したものの、当期末にかけて米国株式市場は再び上昇基調となり、当ファンドの基準価額も大きく反発しました。当ファンドの基準価額は、期を通じて+0.2%上昇の10,017円で期末を迎えました。

○投資環境

※下記のコメントは、当ファンドのマザーファンドにおいて実質的な運用を行っている、ドリーハウス・キャピタル・マネジメントLLCからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳・編集したものです。

当期における投資環境及び投資家心理の変遷は、以下の3つの期間に区分されます。

新型コロナウイルスの感染拡大前の第1期間においては、投資家心理は米国経済の景気拡大サイクルの継続に焦点が当てられていました。2019年の米国株式市場は堅調に推移したにもかかわらず、多くの投資家は米国の景気サイクルが「終盤を迎えた」のではないかと懸念していました。2019年の米国株式市場のパフォーマンスは、時価総額、スタイル、セクターを問わず上昇し、2020年もポジティブな環境が続く可能性が示唆され、年明け以降の米国市場は、下値を固め、上昇基調が持続すると思われました。これは、2019年と比較した米国の経済成長率や企業収益のさらなる改善の可能性が、2020年のポジティブな見通しを下支えしていたからです。他のポジティブ要因としては、緩和的な金融政策、低インフレ・低金利環境の持続、潜在的なドル安、堅調な消費支出やサービス業の伸びの継続、製造業の景況感や設備投資の伸びの改善などがあげられます。重要なことは、こうした可変的な要因が投資家にリスク選好をもたらし、米国市場では小型株が大型株を上回るパフォーマンスを上げました。

第2期間は、新型コロナウイルスの感染が拡大し、米国の景気後退懸念により弱気相場に拍車がかかりました。「前代未聞」という言葉が過剰なほど使用されましたが、実際にはこの一言で言い表すことが出来るほどに単純なものではありませんでした。米国株式市場は2月19日に過去最高値を更新後、新型コロナウイルスの世界的な拡散という現実が、その後約1カ月間にわたる壮絶な下げ相場を引き起こしました。2020年3月に起きた出来事は、現代の経済や資本市場において前例のない事態となりました。疫病の感染拡大はこれまでの歴史上に何度も発生しているものの、今回の新型コロナウイルスの危機は世界規模で広がり、救命のための公共医療や医療崩壊を起こさないために「流行のピークを緩やかにする」対策は、これまでにないほどの経済的影響を引き起こしています。屋内退避の形により感染防止のために一定の距離を保つソーシャル・ディスタンス、大規模な集会の禁止や数え切れないほどの強制的な営業施設の閉鎖により、非常に感染力の高い伝染病の蔓延を抑制することには成功したものの、経済活動は短期的には壊滅的な打撃を受けました。

第3期間は、その後の急反発により、多くの投資家が「チャンスを逃した」と感じる局面となりました。米国株式市場における3月下旬から5月下旬までの反発は、堅調かつ一本調子の上昇基調となりました。米連邦準備制度理事会（FRB）や米国議会による過去最大の財政・金融政策措置は、金融市場への流動性を供給するとともに、市場を安定化させ、企業、家計など米国経済に幅広く安心感をもたらしました。人類の知恵を結集した取り組みは、これまでのところ新型コロナウイルスに対する新たな診断技術、漸進的な治療、そして記録的なペースで進められ最も大きな進展が見られたワクチンの開発といった分野において、重要な役割を果たしました。こうした政策措置は米国金融市場におけるテール・リスクを取り除いただけではなく、小型株の超過収益を下支えする投資家のリスク選好を促しました。

○当ファンドのポートフォリオ

<当ファンド>

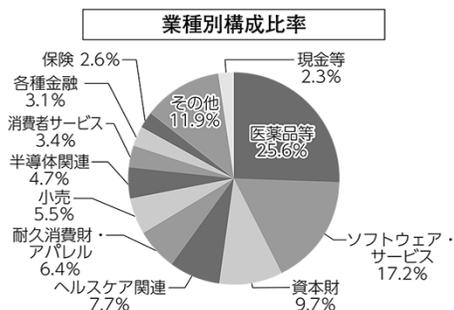
主要投資対象であるSBI米国成長株・マザーファンド受益証券を高位に組入れ、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

<SBI米国成長株・マザーファンド>

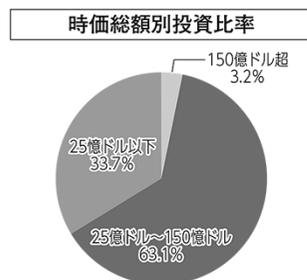
主として、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

また、流動性と時価総額によるスクリーニングを行い、利益、売上の成長率及び株価のモメンタム（相場の勢い（強弱）や方向性を判断する指標の一つ）等に着目し、原則として80～120銘柄程度に分散投資し、運用いたしました。

なお、決算日時点のポートフォリオについては以下の通りとなっております。



※比率は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。
※記載の比率は、四捨五入の関係で100%にならない場合があります。



※比率は、マザーファンドの組入株式評価額合計に対する割合です。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

○分配金

当期は、当ファンドの収益分配方針に基づき、収益分配可能額を算出し、市況動向や基準価額等を考慮した結果、当期の収益分配は行わないことといたしました。

なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第 1 期
	2019年11月29日～ 2020年5月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	16

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

<当ファンド>

引き続き、SBI米国成長株・マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)している小型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。

<SBI米国成長株・マザーファンド>

当該投資信託の運用再委託先である、ドリーハウス社は、以下のようにコメントをしています。

【投資行動及びポートフォリオの運用状況】

当期間中の本マザーファンドは、米国の代表的な小型株指数であるラッセル2000グロース指数や他の主要な米国の大型株指数に対して超過収益を上げました。

当期においては、ITやヘルスケア・セクターへの投資が主な超過収益源となりました。当期末にかけての米国株式市場の回復局面では、ヘルスケアやITの保有銘柄に下支えされる形で本マザーファンドの好パフォーマンスが継続しました。その後は他のセクターにも株価の上昇基調が広がる格好となり、特に一般消費財関連でその傾向が顕著となりました。一般消費財関連の大半の銘柄は、2020年1-3月期に付けた安値から株価の反発がみられました。

米国株式市場の回復に伴うポートフォリオの最も大きな変更点は、一般消費財や回復過程の成長関連銘柄の組入れを増加させたことでした。ポートフォリオの調整においては、以下のようなバーベル型アプローチを活用しています。

1つ目の組み合わせは、米国経済の苦境にもかかわらず、好調な事業を展開している銘柄を我々は引き続き多く保有しています。こうした銘柄は、現在のような危機的状況により売上が伸びる、または需要の急増がみられるテクノロジーやヘルスケア関連銘柄が多く含まれています。これらの革新的でダイナミックな小型株は、インターネット、eコマース、データ通信、ソフトウェア、ITサービス、決済処理、専門分野に特化した保険、診断技術、治療薬開発企業などがあげられます。

2つ目の組み合わせは、景気が底打ちする初期の兆候を示しつつあった、多くの景気循環銘柄です。こうした景気循環銘柄は、住宅建築業者、輸送関連事業者、医療技術や資本財関連、比較的高額な消費財の製造業者などがあげられます。加えて、市場の急落によりバリュエーションが押し下げられた銘柄も保有しており、こうした銘柄は、経済活動の底入れに伴って収益が回復基調をみせています。また、力強い成長モメンタムを持つ銘柄や長期保有目的の銘柄の多くは、今回の新型コロナウイルスの危機が終息に向かうにつれて、強固な財務基盤を持ち、堅調な企業収益を稼ぎ出す力があることを実証し、投資環境の改善に伴い、今後株価のバリュエーションや株価収益率（PER）の上昇が下支えされるでしょう。

【米国株式市場の見通し及び投資戦略】

長期的に見れば、米国株の動向は、企業収益、景気、金利、金融政策やインフレ環境によって決まるでしょう。とは言え、短期から中期的な観点では、米国株式市場が向かう最終的な道筋は、米経済やウイルスなど多くの変数の動向次第でしょう。第2波は今後の米経済にとって重要なリスク要因の1つです。とは言え、過去の先行事例をみると、極端に売られ過ぎた状況から始まった今回の上昇相場はまだ終わった訳ではないことを示唆しています。

ほぼ全米規模で新型コロナウイルスからの隔離を実施したことによる深刻な景気悪化や史上類を見ない失業者数の増加は、驚愕の事態を引き起こしました。しかしながら、米国の経済活動は再開し、実際に景気回復の「芽吹き」や初期の兆候が見られ始めています。2020年5月1日以降、米国ではますます多くの州において経済活動が再開されており、新型コロナウイルスの検査数は高止まりしているものの、新規感染者数は減少し、陽性率も急減しています。米国における消費者の信頼感や収入、全般的な消費行動は（航空機での移動、コンサートや映画館への来場等は未だ停止されている状況にもかかわらず）底堅く、消費支出は予想外に力強い戻りをみせました。新型コロナウイルスの感染拡大の第2波、失業者数の持続的な増加、その他のネガティブ・サプライズは引き続きリスク要因ではあるものの、マクロ経済の改善を示す兆候は、2020年3月や4月に予測された数値をはるかに上回る米国経済や、米国企業の収益回復を示唆しています。

革新的な製品ラインナップを持つ多くの米国企業が市場シェアを獲得していることから、我々は米国の広範なヘルスケア分野（バイオテクノロジー、医療機器、生命科学分野におけるツール、診断技術等）における底力に引き続き着目しています。今後数年間にわたるクラウド・サービス、デジタルイノベーション採用のメガ・トレンドにより、テクノロジー、ソフトウェア、IT関連サービス、eコマースといった分野も引き続き堅調です。消費、金融、資本財や他の景気循環セクターに関しては、これらのセクターのファンダメンタルズが改善しつつあることから、ポジティブな見方をしており、投資機会が徐々に増加するとみています。全般的には、成長トレンドにポジティブな変革が生じており、今後より規模の大きな企業に成長を遂げようとしている多くの銘柄群において、有望な投資機会があると考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年11月29日～2020年5月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	73	0.767	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(41)	(0.430)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(31)	(0.323)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.013)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	12	0.130	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(12)	(0.130)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.002)	
(d) そ の 他 費 用	45	0.475	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(38)	(0.396)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(3)	(0.028)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 ）	(5)	(0.051)	開示資料等の作成・印刷費用等
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	130	1.374	
期中の平均基準価額は、9,557円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

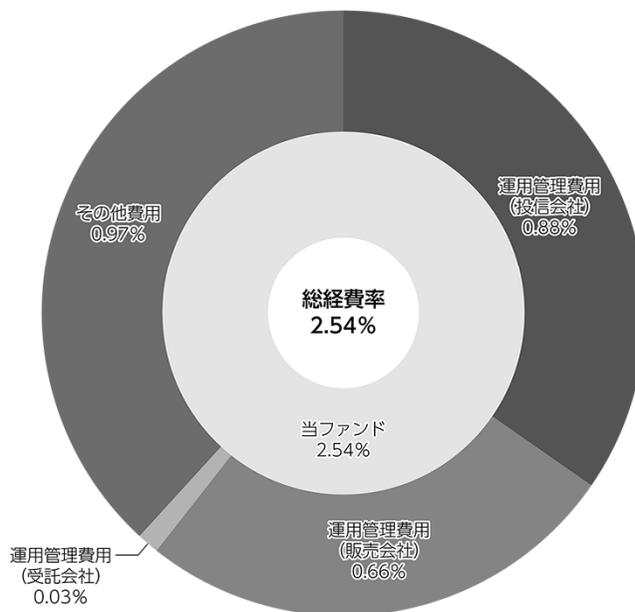
(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注6) 当ファンドは実績報酬制を採用しております。当該実績報酬として上記費用とは別に期末（2020年5月25日）に1万口当たり3円を支払っております。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.54%です。



(注1) 上記費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年11月29日～2020年5月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
SBI米国成長株・マザーファンド	1,437,432	1,453,470	47,333	41,740

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2019年11月29日～2020年5月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	SBI米国成長株・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,265,379千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,223,633千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.66

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年11月29日～2020年5月25日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年5月25日現在)

親投資信託残高

銘柄	当期末	
	口数	評価額
SBI米国成長株・マザーファンド	1,390,098	1,408,169

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年5月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
S B I 米国成長株・マザーファンド	千円 1,408,169	% 98.5
コール・ローン等、その他	21,049	1.5
投資信託財産総額	1,429,218	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) S B I 米国成長株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,408,121千円)の投資信託財産総額(1,437,302千円)に対する比率は98.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1ドル=107.65円。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月25日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	1,429,218,749	
コール・ローン等	21,048,854	
SBI米国成長株・マザーファンド(評価額)	1,408,169,895	
(B) 負債	25,074,432	
未払解約金	14,610,549	
未払信託報酬	9,525,521	
未払利息	62	
その他未払費用	938,300	
(C) 純資産総額(A-B)	1,404,144,317	
元本	1,401,814,358	
次期繰越損益金	2,329,959	
(D) 受益権総口数	1,401,814,358口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,017円	

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>
(貸借対照表関係)

期首元本額	854,285,082円
期中追加設定元本額	673,534,876円
期中一部解約元本額	126,005,600円

○損益の状況 (2019年11月29日～2020年5月25日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	△ 917	
支払利息	△ 917	
(B) 有価証券売買損益	3,639,572	
売買益	12,119,027	
売買損	△ 8,479,455	
(C) 信託報酬等	△10,463,826	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 6,825,171	
(E) 追加信託差損益金	9,155,130	
(配当等相当額)	(△ 22)	
(売買損益相当額)	(9,155,152)	
(F) 計(D+E)	2,329,959	
(G) 収益分配金	0	
次期繰越損益金(F+G)	2,329,959	
追加信託差損益金	9,155,130	
(配当等相当額)	(110,131)	
(売買損益相当額)	(9,044,999)	
繰越損益金	△ 6,825,171	

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(2,329,959円)より分配対象収益は2,329,959円(1万口当たり16円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注5) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額3,268,623円。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2020年5月25日現在）

< S B I 米国成長株・マザーファンド >

下記は、S B I 米国成長株・マザーファンド全体(1,390,098千口)の内容です。

外国株式

銘柄	株数	期末評価額		業種等
		当		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千ドル	千円	
BOSTON BEER COMPANY INC-A	1	100	10,863	食品・飲料・タバコ
CASELLA WASTE SYSTEMS INC-A	10	55	5,976	商業・専門サービス
POWER INTEGRATIONS INC	7	75	8,176	半導体・半導体製造装置
MERCURY SYSTEMS INC	23	199	21,519	資本財
CACI INTERNATIONAL INC -CL A	4	105	11,338	ソフトウェア・サービス
CHURCHILL DOWNS INC	4	53	5,777	消費者サービス
CIRRUS LOGIC INC	5	42	4,532	半導体・半導体製造装置
DECKERS OUTDOOR CORP	6	124	13,448	耐久消費財・アパレル
EXPONENT INC	10	74	8,049	商業・専門サービス
FTI CONSULTING INC	11	134	14,435	商業・専門サービス
IMMUNOMEDICS INC	3	12	1,324	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TREX COMPANY INC	11	140	15,164	資本財
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	41	101	10,906	半導体・半導体製造装置
LITHIA MOTORS INC-CL A	10	128	13,815	小売
NEOGENOMICS INC	46	130	14,012	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PAPA JOHN'S INTL INC	13	103	11,174	消費者サービス
REPLIGEN CORP	14	197	21,265	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SCOTTS MIRACLE-GRO CO	6	92	9,928	素材
SKYLINE CHAMPION CORP	37	91	9,820	耐久消費財・アパレル
SPARTAN MOTORS INC	35	57	6,171	資本財
VICOR CORP	16	94	10,182	資本財
WINNEBAGO INDUSTRIES	18	108	11,650	自動車・自動車部品
HALOZYME THERAPEUTICS INC	54	134	14,461	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SAIA INC	9	95	10,308	運輸
ULTRA CLEAN HOLDINGS INC	32	65	7,043	半導体・半導体製造装置
COHEN & STEERS INC	15	101	10,878	各種金融
TEXAS ROADHOUSE INC	12	61	6,618	消費者サービス
ATRICURE INC	23	118	12,759	ヘルスケア機器・サービス
SILICON MOTION TECHNOL-ADR	18	85	9,254	半導体・半導体製造装置
CROCS INC	46	123	13,341	耐久消費財・アパレル
CHART INDUSTRIES INC	26	96	10,388	資本財
EHEALTH INC	6	88	9,568	保険
KBR INC	59	124	13,353	ソフトウェア・サービス
LIMELIGHT NETWORKS INC	147	78	8,451	ソフトウェア・サービス
EPAM SYSTEMS INC	3	76	8,274	ソフトウェア・サービス
INPHI CORP	16	190	20,553	半導体・半導体製造装置
GENERAC HOLDINGS INC	15	180	19,396	資本財
ENPHASE ENERGY INC	8	50	5,448	半導体・半導体製造装置
CYTOKINETICS INC	111	244	26,289	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MIRATI THERAPEUTICS INC	7	71	7,745	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BRP INC/CA- SUB VOTING	63	201	21,671	耐久消費財・アパレル
FOX FACTORY HOLDING CORP	15	107	11,553	自動車・自動車部品
MURPHY USA INC	7	92	9,942	小売
KINSALE CAPITAL GROUP INC	8	123	13,245	保険
KIRKLAND LAKE GOLD LTD	14	55	5,989	素材

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千ドル	千円	
INGEVITY CORP	19	101	10,885	素材
COUPA SOFTWARE INC	3	74	8,056	ソフトウェア・サービス
ELF BEAUTY INC	76	128	13,846	家庭用品・パーソナル用品
QTS REALTY TRUST INC-CL A	9	58	6,255	不動産
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	19	165	17,765	ヘルスケア機器・サービス
AXON ENTERPRISE INC	13	100	10,842	資本財
ARGENX SE - ADR	15	240	25,931	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RINGCENTRAL INC-CLASS A	7	204	21,988	ソフトウェア・サービス
HAMILTON LANE INC-CLASS A	15	106	11,415	各種金融
REDFIN CORP	37	111	12,018	不動産
I3 VERTICALS INC-CLASS A	38	106	11,473	ソフトウェア・サービス
TANDEM DIABETES CARE INC	24	211	22,744	ヘルスケア機器・サービス
WILLSCOT CORP	94	122	13,140	資本財
EIDOS THERAPEUTICS INC	9	42	4,592	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
GUARDANT HEALTH INC	7	75	8,147	ヘルスケア機器・サービス
KODIAK SCIENCES INC	13	82	8,879	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ELASTIC NV	12	105	11,330	ソフトウェア・サービス
SMARTSHEET INC-CLASS A	20	114	12,323	ソフトウェア・サービス
LGI HOMES INC	14	116	12,516	耐久消費財・アパレル
CHEGG INC	12	82	8,881	消費者サービス
EVERQUOTE INC - CLASS A	20	100	10,871	メディア・娯楽
SPRINGWORKS THERAPEUTICS INC	55	222	23,961	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
YETI HOLDINGS INC	20	63	6,819	耐久消費財・アパレル
ORCHARD THERAPEUTICS PLC	44	41	4,419	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DICERNA PHARMACEUTICALS INC	28	65	7,099	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
REVANEA THERAPEUTICS INC	41	88	9,475	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
APPLIED THERAPEUTICS INC	43	205	22,129	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FASTLY INC - CLASS A	45	186	20,081	ソフトウェア・サービス
IMMUNOVANT INC	46	93	10,115	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TURNING POINT THERAPEUTICS I	23	140	15,077	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PALOMAR HOLDINGS INC	20	125	13,469	保険
REPAY HOLDINGS CORP	59	136	14,687	ソフトウェア・サービス
LIVONGO HEALTH INC	15	93	10,018	ヘルスケア機器・サービス
FIVERR INTERNATIONAL LTD	11	69	7,497	小売
Q2 HOLDINGS INC	7	64	6,986	ソフトウェア・サービス
PAYLOCITY HOLDING CORP	5	60	6,520	ソフトウェア・サービス
10X GENOMICS INC-CLASS A	8	64	6,921	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BLACK DIAMOND THERAPEUTICS I	27	114	12,280	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RUBICON PROJECT INC/THE	106	55	5,940	小売
FIVE9 INC	17	183	19,726	ソフトウェア・サービス
GRID DYNAMICS HOLDINGS INC	98	85	9,254	各種金融
INARI MEDICAL INC	9	42	4,557	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ADVANCED DRAINAGE SYSTEMS IN	19	86	9,350	資本財
FRESHPET INC	10	75	8,134	食品・飲料・タバコ
TRIUMPH BANCORP INC	34	79	8,544	銀行
ASCENDIS PHARMA A/S - ADR	12	189	20,414	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KORNIT DIGITAL LTD	17	85	9,209	資本財
BLUEPRINT MEDICINES CORP	9	63	6,806	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PJT PARTNERS INC - A	20	105	11,410	各種金融
MYOKARDIA INC	25	269	28,988	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NATIONAL VISION HOLDINGS INC	40	103	11,118	小売
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	10	101	10,891	資本財
CARVANA CO	13	132	14,245	小売
TELADOC HEALTH INC	11	195	21,038	ヘルスケア機器・サービス

銘柄	当 期 末			業 種 等
	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千ドル	千円	
NATERA INC	45	206	22,207	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PLANET FITNESS INC - CL A	8	51	5,496	消費者サービス
APELLIS PHARMACEUTICALS INC	29	104	11,241	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALTERYX INC - CLASS A	8	129	13,933	ソフトウェア・サービス
EVERBRIDGE INC	18	264	28,433	ソフトウェア・サービス
REATA PHARMACEUTICALS INC-A	2	46	4,994	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WINGSTOP INC	7	86	9,304	消費者サービス
AXSOME THERAPEUTICS INC	6	52	5,704	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ZSCALER INC	5	45	4,861	ソフトウェア・サービス
GLOBAL BLOOD THERAPEUTICS IN	26	181	19,497	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TOPBUILD CORP	10	111	11,960	耐久消費財・アパレル
ENDAVA PLC- SPON ADR	41	191	20,601	ソフトウェア・サービス
SI-BONE INC	59	102	11,061	ヘルスケア機器・サービス
ROKU INC	7	81	8,819	メディア・娯楽
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	16	138	14,911	小売
TACTILE SYSTEMS TECHNOLOGY I	10	51	5,521	ヘルスケア機器・サービス
合 計	株 数 ・ 金 額	2,825	12,779	1,375,722
	銘柄数 < 比率 >	115	—	< 97.7% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

S B I 米 国 成 長 株 ・ マ ザ ー フ ァ ン ド

「SBI米国成長株・マザーファンド」は2020年11月25日に初回決算を迎えるため、記載すべき情報はありません。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	主として、米国の金融商品取引所に上場している小型株式等の中から、高い成長が期待できると判断される銘柄を選定します。なお、ポートフォリオ構築にあたっては、流動性と時価総額によるスクリーニングを行い、利益、売上の成長率及び株価のモメンタム等に着目し、原則として80~120銘柄程度に分散投資します。
主 要 運 用 対 象	米国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。以下同じ。）している小型株式（預託証券（DR）を含みます。）等を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。